

授業科目 カウンセリング技法

【担当教員名】 伊東正裕	対象学年	1	対象学科	全科共通
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【概要及び学習目標】

概要

対象者の心理的な問題の解決を援助するためのカウンセリングの基本原則や基礎的な技法について、具体的な事例やロール・プレイングなどを通して、体験的に理解することを目的とする。

学習目標

1. カウンセリングの定義・歴史・位置づけ・問題点等の概略を学習する。
2. カウンセリングの基本原則・基本的態度・基礎的技法について学習する。
3. カウンセリングの流れにおける各期の問題とその対処法の要点を学習する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	カウンセリングとは何か	定義と目的、歴史、位置づけ、問題点etc.	講義
2	基本原則と基本的態度	基本原則、基本的態度	講義・エクササイズ
3～6	基礎的技法	リレーション作り、受容・支持・繰り返し、反射・明確化、質問の仕方、傾聴後の処置 etc.	講義・エクササイズ
7	面接各期の諸問題	カウンセリングの流れ、面接初期の諸問題、面接中期の諸問題、面接後期の諸問題	講義
8	カウンセリングの学習法		講義

【評価方法】

定期試験（またはレポート）、出席状況から評価する。

【履修上の留意点】

この講義は、対話、グループ討議、ロール・プレイングなどによる体験的学習を中心に行う。学生は積極的な態度で参加すること。

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	『カウンセリングの技法』	國分康孝	誠信書房	1979年・1700円